



6月

# 誕生会



...『叩いて飛ばしてゲーム』に快適な汗...

施設サービス課 渡邊 久子

6月6日は『立夏』。暦状では夏が始まる時期。今年は梅雨入りが遅れ、はや**都心部や日本各地の内陸部で最高温度の夏日が続発**。令和6年4月から 危険性が極めて高い場合『**熱中症警戒アラート**』運用も開始され、各市町村では『**指定暑熱避難所（クーリングシェルター）**』も設置されています。此処の処 晴れたり雨が降ったり、天気の移り変わりが多い時期。アジサイやカタツムリなど、この季節の自然を目に触れることが多くなりました。6月2日（日）に誕生会を開催。誕生者は下記の2名の方です。

内匠 慶子さま 大正 13 年生 100 歳

廣田 眞佐子さま 昭和 18 年生 81 歳



二人の生まれた年號は違いますが、誕生日が6月9日と全く同じ。「**同じ誕生日やって！めずらしいなあ！**」との声が聞こえてきました。この度 内匠さんは 施設で「百寿」を迎えられ、「時計が欲しいなあ！」と言っておられました。家族が **次回 面会日に持参予定**ですが、**此れ 本人には内緒でサプライズ**。

マンネリ化したゲームを脱却し、今回は **むつみ荘自家製のピッチングマシン様のゲームマシン**（山下副主任製作）名付けて「叩いて、飛ばして、職員がキャッチする」ゲームを行いました。説明しがたくゲーム中の PHOTO 参照ください！ ゲームが開始され、最初は **感覚が掴めなく、優しく叩いてボールが飛ばない人、職員が取れないくらい飛ばす人**など様々でしたが、**試行錯誤の末 徐々にコツ（要領）をつかまれて ボールが適当に飛ぶようになり**、ゲームに夢中になり白熱・伯仲したゲームとなり、快適な汗を流されました。